

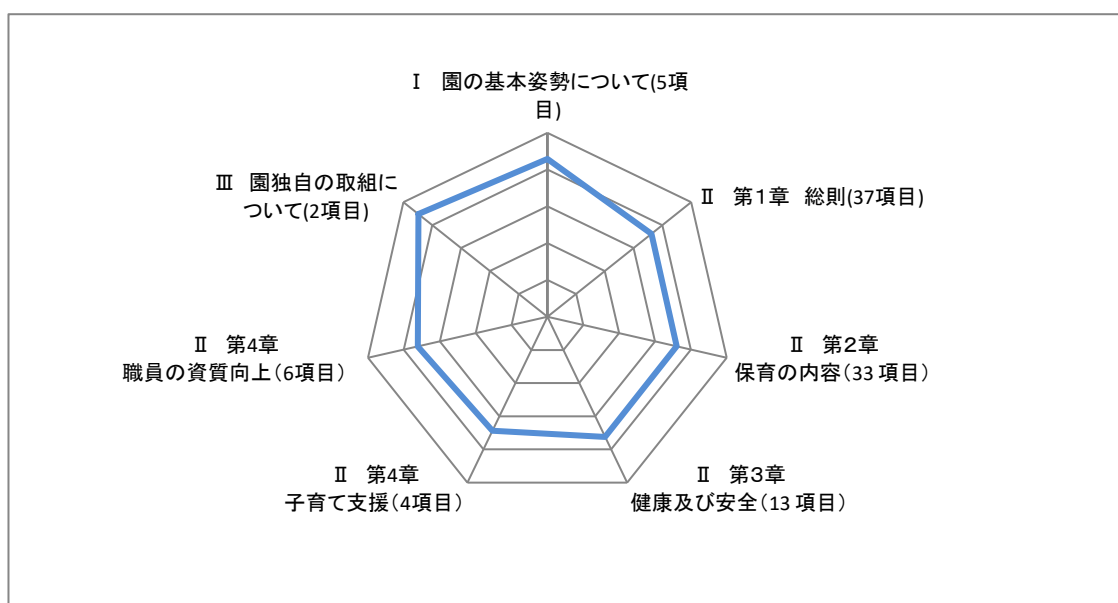
令和4年度 保育の自己点検結果について

この度、法の定めにより、「保育所保育指針」の内容に沿った保育が実践されているか確認することを目的として、保育の自己点検を実施いたしました。結果についてご報告いたします。

1. 点検項目： 保育所保育指針の内容に沿った、「保育所の保育のチェックリスト100」の項目について自己点検を行う。
2. 記入者： みそら保育園 職員（保育士、栄養士、事務長）
3. 点検結果： 保育所保育指針並びに、年間計画を意識し、保育が展開されていることが伺え、園全体として”◎十分理解している”、”○理解している”が多い結果となりました。今後も維持継続できるよう取り組みます。

◎十分理解できている ○理解している ▲ふつう ×努力が必要

評価	◎	○	▲	×
I 園の基本姿勢について(5項目)	25	13	2	0
II 第1章 総則(37項目)	100	154	34	2
第2章 保育の内容 (33項目)	83	141	40	0
第3章 健康及び安全 (13項目)	43	46	5	0
第4章 子育て支援 (4項目)	10	14	8	0
第5章 職員の資質向上 (6項目)	23	14	7	0
III 園独自の取組について(2項目)	11	5	0	0



4. 自己点検集計結果”×”の項目の改善について（2項目）

（1）地域社会との交流や連携を図り、保護者や地域社会に、自園が行う保育の内容を適切に説明するよう努めている。（Q18）

- 対策 ⇒ 地域社会については、警察・消防・警備会社・保健所・小学校・地方行政との連携が主であり、実施した事業は、園内掲示やお便りを通して、保護者の方との相互理解が図られるよう対応中です。

（2）保育の計画に基づく保育、保育の内容の評価、これに基づく改善という一連の取り組みにより、保育の質の向上が図られるよう、全員が共通理解をもって取り組んでいる。（Q40）

- 対策 ⇒ 毎年度の計画に対し、年度末に振り返りを行い、改善事項を次年度の計画に反映し改善を図ります。また、保育や行事は、職員会議時に内容を協議し改善内容を次回に繋がるようにします。また、共通理解については、職員会議や文書の回覧等で全員が理解できるよう取り組みます。